

## 令和元年度第1回燕市食物アレルギー対応委員会 会議録（要旨）

日 時：令和元年7月3日（水） 15時30分から16時30分

場 所：燕市役所 会議室301

出席委員：松野委員（医師）、伊東委員（医師）、松本委員、鈴木委員、坂内委員  
榎委員、北川委員

事務局：教育長、教育委員会主幹、子育て支援課長、他職員10名

議 題：（1）小・中学校における食物アレルギー対応の現状について  
（2）幼稚園・保育園・こども園における食物アレルギー対応の現状について  
（3）児童クラブにおける食物アレルギー対応の現状について  
（4）その他

### 【以下、会議録（要旨）】

#### 議 題

（1）小・中学校における食物アレルギー対応の現状について

《事務局説明》

- ① 各小・中学校の食物アレルギー給食対応の児童生徒数  
平成27年度から令和元年度までの、アレルギー対応食児童生徒数の説明をした。
- ② エピペン®処方者の人数  
平成27年度から令和元年度までの、エピペン®を処方されている児童生徒数の説明をした。
- ③ 食物アレルギー等の発症について  
平成31年1月1日から令和元年5月31日までの給食における食物アレルギーの状況について説明した。（3件）
- ④ 食物アレルギー対応に係る職員研修  
令和元年度の食物アレルギー対応に係る職員研修の実施状況及び今後の予定を説明した。

#### ○委員（質問）

原因食物にもよるが、中学生で食物アレルギーをもっているということは、重症であることが多い。しかし、アレルギー対応食生徒数26人に対し、エピペン®を処方されている生徒数は6人と、乖離が大きい。エピペン®を処方されている生徒と処方されていない生徒のアレルゲンはそれぞれ何か。

#### ○事務局（回答）

中学生における主なアレルゲンとしては、えび・かに・いか・たこ・あさり・ほたてが多い。

（中学生でエピペン®を処方されている生徒のアレルゲンについては資料をもとに説明した。）

○委員（意見）

えび・かに・いか・たこがアレルゲンの生徒で、アナフィラキシーを発症した生徒はいるのか知りたい。

○委員（意見）

診断というのは、血液検査の結果や過去の発症状況等を総合的に見ないとわからない。血液検査の値だけでは判断できない。医療関係者の問題だと思うが、それが徹底されていないところが多いので、この件（議題③「食物アレルギー等の発症について」で報告のあった件）が本当に食物アレルギーなのかなんとも言えないところがある。どういう診断根拠になっているのかももう少し明確にフィードバックしてもらいたい。

○事務局（回答）

食物アレルギー面談の際、保護者から過去の症状等を聞き取り、データとして残すようにする。

○委員（意見）

診断書を書く際、ほぼ治癒に近くて給食対応不要な場合は、予備欄に、「生卵以外除去不要なので給食対応不要である」等、給食対応不要の旨を記載するようにしている。その記載がない場合は、診断根拠が何であれ除去するのが基本となる。我々もそういう認識でいるので、今後もそのような対応をお願いします。

○委員（意見）

小学校高学年まで卵や乳製品の食物アレルギーで摂取不可となっているようなら、アレルギー専門医に診てもらい、食物経口負荷試験をするなどしてきちんと診断を受けた方がよいというのが学会の提言。

(2) 幼稚園・保育園・こども園における食物アレルギー対応の現状について

《事務局説明》

① 各園の食物アレルギー給食対応の園児数

平成 27 年度から令和元年度までの、アレルギー対応食園児数の説明をした。

② エピペン®処方者の人数

平成 27 年度から令和元年度までの、エピペン®を処方されている園児数の説明をした。

③ 食物アレルギー等の発症について

平成 31 年 1 月 1 日から令和元年 5 月 31 日までの給食提供における食物アレルギーの状況について説明した。（新規発症等はなし）

④ 食物アレルギー対応に係る職員研修

令和元年度の食物アレルギー対応に係る職員研修の実施状況及び今後の予定を

説明した。

(3) 児童クラブにおける食物アレルギー対応の現状について

《事務局説明》

- ① 各児童クラブの食物アレルギー対応の児童数  
平成 27 年度から令和元年度までの、アレルギー対応食児童数の説明をした。
- ② エピペン®処方者の人数  
平成 27 年度から令和元年度までの、エピペン®を処方されている児童数の説明をした。
- ③ 食物アレルギー等の発症について  
平成 31 年 1 月 1 日から令和元年 5 月 31 日までのおやつ提供における食物アレルギーの状況について説明した。(新規発症等はなし)
- ④ 食物アレルギー事故を防止するための対応  
子育て支援課と児童クラブにおける食物アレルギー事故を防止するための対応等を説明した。

(4) その他

委員から、園・学校現場の現状等について説明。

**閉会**